



# 平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月2日

上場取引所 東

上場会社名 三菱瓦斯化学株式会社

コード番号 4182 URL <http://www.mgc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 酒井 和夫

問合せ先責任者 (役職名) 広報IR部長 (氏名) 北川 元康

TEL 03-3283-5041

四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日

配当支払開始予定日

平成24年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	232,789	1.2	3,933	△47.6	11,235	△30.7	8,116	△33.0
24年3月期第2四半期	230,076	1.3	7,500	△40.6	16,204	△6.2	12,109	89.4

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 8,723百万円 (△12.6%) 24年3月期第2四半期 9,980百万円 (51.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	17.97	—
24年3月期第2四半期	26.79	26.28

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	611,713	297,688	47.0
24年3月期	595,250	292,111	47.3

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 287,220百万円 24年3月期 281,687百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
25年3月期	—	6.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	470,000	3.9	10,000	10.1	26,000	△0.4	12,000	△2.7	26.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.4「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	483,478,398 株	24年3月期	483,478,398 株
25年3月期2Q	31,756,229 株	24年3月期	31,666,371 株
25年3月期2Q	451,739,787 株	24年3月期2Q	451,956,812 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の詳細は、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

当社は、平成24年11月5日(月)に証券アナリスト・機関投資家向けの第2四半期決算説明会を開催する予定です。説明会にて使用する決算補足説明資料は開催同日にTDnetで開示する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	11
(6) セグメント情報等 .....	11
4. その他 .....	13
平成25年3月期第2四半期決算概要 .....	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成24年4月1日～平成24年9月30日)におけるわが国経済は、長期化する欧州債務問題や円高に加え、中国景気の減速などの影響を受け、厳しい状況が続きました。

当社グループにおきましては、芳香族化学品や電子材料が需要低迷により販売数量が減少したほか、メタノール・アンモニア誘導品の市況が下落しましたが、電子工業用薬品、ポリカーボネートなどの販売数量が増加したことや、メタノールの販売価格が堅調に推移したことなどから、売上高は微増となりました。

営業利益は、化学品全般の販売価格下落などによるマージン悪化や、ポリカーボネートシート・フィルム、電子材料の販売数量減少などにより、減益となりました。

持分法利益は、メタノール市況が堅調に推移し、海外メタノール生産会社の業績が前年同期並みとなりましたが、経常利益は減益となりました。

四半期純利益は、投資有価証券評価損などの特別損失を計上し、減益となりました。

以上の結果、売上高2,327億円(前年同期比27億円増(1.2%増))、営業利益39億円(前年同期比35億円減(47.6%減))、持分法利益99億円(前年同期比4億円減(4.6%減))、経常利益112億円(前年同期比49億円減(30.7%減))、四半期純利益81億円(前年同期比39億円減(33.0%減))となりました。

## 事業セグメント別の業績

## 〔天然ガス系化学品事業〕

メタノールは、販売価格が堅調に推移しましたが、市況上昇に伴う仕入コストの増加により増収減益となりました。

メタノール・アンモニア系化学品は、中国経済の減速などにより、MMA系製品の販売価格が下落したことや、ネオペンチルグリコールの販売数量が減少したことなどから、減収となりましたが、損益は前年同期並みとなりました。

酵素・補酵素は、コエンザイムQ10の販売が低調に推移し、減収となりましたが、損益は前年同期並みとなりました。

原油その他のエネルギー販売は、原油販売が堅調に推移し、増収増益となりました。

以上の結果、売上高は771億円(前年同期比30億円増(4.1%増))、営業損失は6億円(前年同期比10億円悪化)となりました。また、海外メタノール生産会社の業績が堅調に推移し、持分法利益を79億円計上した結果、経常利益は65億円(前年同期比15億円減(19.5%減))となりました。

## 〔芳香族化学品事業〕

特殊芳香族化学品は、MXナイロンや芳香族アルデヒドの海外向けおよびメタキシレンジアミンの国内向けの販売数量が減少したことなどから、減収減益となりました。

高純度イソフタル酸は、販売数量は前年同期並みとなったものの、販売価格が下落し、減収減益となりました。

以上の結果、売上高は640億円(前年同期比35億円減(5.2%減))、営業損失は6億円(前年同期比13億円悪化)、経常損失は11億円(前年同期比13億円悪化)となりました。

## 〔機能化学品事業〕

工業用無機薬品類は、過酸化水素の販売数量が震災影響を受けた前年同期に比べ増加したことなどから、増収増益となりました。

電子工業用薬品は、超純過酸化水素や半導体向けのハイブリッドケミカルの販売が好調に推移し、増収増益となりました。

エンジニアリングプラスチックは、ポリアセタールは減益となりましたが、ポリカーボネートが震災影響のあった前年同期に比べて販売数量が増加したことから、増収増益となりました。

ポリカーボネートシート・フィルムは、スマートフォンのカバーガラス代替向けハードコートシートの販売数量は増加しているものの、フラットパネルディスプレイ向けフィルムの販売数量が減少したことから、減収減益となりました。

以上の結果、売上高は646億円(前年同期比49億円増(8.3%増))、営業利益は44億円(前年同期比7億円増(19.3%増))となりました。また、持分法利益を9億円計上した結果、経常利益は45億円(前年同期比1億円増(3.0%増))となりました。

## 〔特殊機能材事業〕

電子材料は、半導体パッケージ向けBT材料が、スマートフォン関連用途は着実に収益を伸ばしているものの、汎用途の需要低迷が続き、減収減益となりました。

「エージレス®」などの脱酸素剤は、国内外の食品用途を中心に販売が堅調に推移し、前年同期並みの収益となりました。

以上の結果、売上高は264億円（前年同期比17億円減（6.2%減））、営業利益は20億円（前年同期比13億円減（40.8%減））、経常利益は19億円（前年同期比14億円減（43.4%減））となりました。

〔その他の事業〕

その他の事業の売上高は3億円（前年同期比 0億円減（0.7%減））、営業利益は1億円（前年同期比 0億円減（41.0%減））、経常利益は7億円（前年同期比 1億円減（20.3%減））となりました。

（2）連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて164億円増加の6,117億円となりました。

流動資産は69億円増加の2,609億円となりました。これは、有価証券などが減少した一方で、現金及び預金や、商品及び製品が増加したことなどによるものです。

固定資産は95億円増加の3,507億円となりました。有形固定資産は、建設仮勘定が減少した一方で、建物及び構築物や機械装置及び運搬具が増加したことにより、66億円増加の1,978億円となりました。投資その他の資産は、繰延税金資産の増加のほか、持分法利益の計上や為替換算による投資有価証券の増加などにより、23億円増加の1,490億円となりました。

負債は、前連結会計年度末に比べて108億円増加の3,140億円となりました。

流動負債は72億円増加の2,007億円となりました。これは、短期借入金が増加した一方で、支払手形及び買掛金が増加したことによるものです。

固定負債は35億円増加の1,132億円となりました。これは、主に長期借入金の増加によるものです。

純資産は55億円増加の2,976億円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が21億円減少した一方で、利益剰余金が54億円増加したことや、為替換算調整勘定が円安により23億円増加したことによります。その結果、自己資本比率は47.0%となりました。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

長期化する欧州債務問題や円高、中国経済の減速など、当社を取り巻く環境は不透明感を強めております。このような中、当社業績予想につきましては、下期において、半導体向けのハイブリッドケミカルなどの一部製品については、上期に引き続き好調に推移するものと見込まれますが、中国におけるポリカーボネートの損益悪化や、汎用半導体用途向けのBT系材料の販売数量減少などが予想されていることから、全体としては営業減益となる見通しです。

また、中期経営計画「MGC Will2014」で不採算事業の再構築の方針を表明しており、不採算事業の整理に伴う損失見込額を可能な範囲で見積り、業績予想に織り込んだ結果、当期純利益は前回予想を大きく下回る見込みであります。

なお、業績予想の前提となる為替レートは、1米ドル80円、1ユーロ100円としております。

連結業績予想の修正

平成25年3月期 通期（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	480,000	13,000	28,000	23,000	50 90
今回発表予想（B）	470,000	10,000	26,000	12,000	26 56
増減額（B－A）	△10,000	△3,000	△2,000	△11,000	－
増減率（％）	△2.1	△23.1	△7.1	△47.8	－
（参考）前期実績 （平成24年3月期）	452,217	9,083	26,116	12,327	27 28

(参考) 個別業績予想の修正

平成25年3月期 通期 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	376,000	5,000	16,000	13,000	28 77
今回発表予想 (B)	370,000	6,000	19,000	7,000	15 50
増減額 (B - A)	△6,000	1,000	3,000	△6,000	—
増減率 (%)	△1.6	20.0	18.8	△46.2	—
(参考) 前期実績 (平成24年3月期)	349,892	△882	18,126	7,390	16 36

## 2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社は、第1四半期連結会計期間より、建物（建物附属設備を除く）及びリース資産を除く有形固定資産の減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更は、中期経営計画の作成前提である当社有形固定資産の利用状況を検討した結果、生産高、稼働率等が長期安定的に推移するものと見込まれ、定額法による減価償却が当社の設備利用実態をより適切に反映するものと判断したためであります。

この結果、従来の方によった場合に比べ、当第2四半期連結累計期間の営業利益は1,904百万円、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ1,911百万円増加しております。

一部の国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更が当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	27,438	33,419
受取手形及び売掛金	122,054	124,765
有価証券	10,241	5,140
商品及び製品	42,761	48,400
仕掛品	10,732	9,610
原材料及び貯蔵品	22,593	25,255
その他	18,995	15,169
貸倒引当金	△779	△798
流動資産合計	254,037	260,962
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	49,793	55,740
機械装置及び運搬具(純額)	59,707	72,534
その他(純額)	81,677	69,586
有形固定資産合計	191,178	197,861
無形固定資産		
のれん	104	113
その他	3,171	3,682
無形固定資産合計	3,275	3,796
投資その他の資産		
投資有価証券	132,935	133,231
その他	14,925	16,669
貸倒引当金	△1,101	△808
投資その他の資産合計	146,758	149,092
固定資産合計	341,212	350,750
資産合計	595,250	611,713

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	69,427	82,509
短期借入金	90,511	82,208
未払法人税等	1,599	713
引当金	3,693	4,994
その他	28,232	30,334
流動負債合計	193,464	200,759
固定負債		
社債	15,000	15,000
長期借入金	56,277	60,541
退職給付引当金	7,095	7,314
その他の引当金	1,451	1,557
資産除去債務	3,512	3,545
その他	26,336	25,305
固定負債合計	109,673	113,265
負債合計	303,138	314,024
純資産の部		
株主資本		
資本金	41,970	41,970
資本剰余金	35,593	35,594
利益剰余金	245,083	250,489
自己株式	△8,039	△8,087
株主資本合計	314,607	319,966
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,468	1,298
繰延ヘッジ損益	△177	△208
土地再評価差額金	206	206
為替換算調整勘定	△36,417	△34,042
その他の包括利益累計額合計	△32,920	△32,746
少数株主持分	10,424	10,467
純資産合計	292,111	297,688
負債純資産合計	595,250	611,713



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	230,076	232,789
売上原価	193,803	200,783
売上総利益	36,273	32,005
販売費及び一般管理費	28,772	28,072
営業利益	7,500	3,933
営業外収益		
受取利息	66	61
受取配当金	938	806
持分法による投資利益	10,417	9,937
その他	942	966
営業外収益合計	12,365	11,771
営業外費用		
支払利息	974	1,233
為替差損	571	887
出向者労務費差額負担	771	767
その他	1,344	1,580
営業外費用合計	3,661	4,469
経常利益	16,204	11,235
特別利益		
固定資産売却益	—	180
受取保険金	440	137
持分変動利益	17	—
特別利益合計	457	318
特別損失		
投資有価証券評価損	1,587	1,650
支払補償引当金繰入額	—	838
事業整理損失引当金繰入額	—	828
環境改善対策費用	488	328
訴訟関連損失	—	151
減損損失	19	32
災害による損失	557	—
特別損失合計	2,653	3,829
税金等調整前四半期純利益	14,008	7,724
法人税等	1,262	△741
少数株主損益調整前四半期純利益	12,746	8,465
少数株主利益	636	349
四半期純利益	12,109	8,116

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	12,746	8,465
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,325	△2,096
繰延ヘッジ損益	△205	△34
為替換算調整勘定	67	491
持分法適用会社に対する持分相当額	△304	1,897
その他の包括利益合計	△2,766	257
四半期包括利益	9,980	8,723
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,336	8,290
少数株主に係る四半期包括利益	643	432

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	14,008	7,724
減価償却費	13,432	10,776
固定資産処分損益(△は益)	281	191
のれん償却額	△51	△36
受取保険金	△505	△149
災害損失	557	—
訴訟関連損失	—	151
事業整理損失引当金の増減額(△は減少)	—	828
支払補償引当金の増減額(△は減少)	—	668
減損損失	19	32
持分法による投資損益(△は益)	△10,417	△9,937
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△27	△275
退職給付引当金の増減額(△は減少)	754	219
受取利息及び受取配当金	△1,005	△867
支払利息	974	1,233
有価証券及び投資有価証券評価損益(△は益)	1,587	1,655
環境改善対策費用	488	328
売上債権の増減額(△は増加)	74	△3,383
たな卸資産の増減額(△は増加)	△8,850	△7,070
仕入債務の増減額(△は減少)	8,347	13,015
未払消費税等の増減額(△は減少)	△1,283	358
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	57	22
その他	810	2,261
小計	19,252	17,746
利息及び配当金の受取額	1,007	868
持分法適用会社からの配当金の受取額	7,750	7,417
利息の支払額	△957	△1,216
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△2,034	△819
保険金の受取額	505	930
災害損失の支払額	△1,571	△75
営業活動によるキャッシュ・フロー	23,953	24,851

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△121	△9
有価証券の売却による収入	220	115
固定資産の取得による支出	△20,203	△15,069
固定資産の売却による収入	315	355
投資有価証券の取得による支出	△287	△581
投資有価証券の売却による収入	274	0
その他	△445	△357
投資活動によるキャッシュ・フロー	△20,248	△15,546
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	821	1,987
長期借入れによる収入	1,783	7,316
長期借入金の返済による支出	△2,444	△13,581
社債の償還による支出	△20,000	—
自己株式の取得による支出	△118	△48
配当金の支払額	△1,808	△2,710
少数株主への配当金の支払額	△528	△401
その他	△494	△848
財務活動によるキャッシュ・フロー	△22,789	△8,286
現金及び現金同等物に係る換算差額	△935	△403
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△20,019	614
現金及び現金同等物の期首残高	46,768	35,701
現金及び現金同等物の四半期末残高	26,748	36,315

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## (6) セグメント情報等

## I. 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	天然ガス系 化学品事業 (百万円)	芳香族化学品 事業 (百万円)	機能化学品 事業 (百万円)	特殊機能材 事業 (百万円)	その他の事業 (百万円) (注)1	調整額 (百万円) (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (百万円) (注)3
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	74,172	67,578	59,715	28,244	366	—	230,076
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,572	827	503	1	39	△4,943	—
計	77,744	68,405	60,218	28,245	406	△4,943	230,076
セグメント損益 (経常損益)	8,138	189	4,420	3,394	978	△916	16,204

(注) 1. 「その他の事業」には、報告セグメントに属していない上場関連会社、不動産事業等を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント損益の調整額△916百万円は、セグメント間取引消去△204百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△712百万円であります。

全社費用は、報告セグメントに配分していない一般管理費、金融収支、雑損益等であります。

3. セグメント損益は、四半期連結損益計算書の経常損益と調整を行っております。

## II. 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	天然ガス系 化学品事業 (百万円)	芳香族化学品 事業 (百万円)	機能化学品 事業 (百万円)	特殊機能材 事業 (百万円)	その他の事業 (百万円) (注)1	調整額 (百万円) (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (百万円) (注)3
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	77,179	64,066	64,685	26,494	363	—	232,789
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,027	1,041	471	0	26	△5,567	—
計	81,207	65,107	65,156	26,495	390	△5,567	232,789
セグメント損益 (経常損益)	6,549	△1,131	4,551	1,922	780	△1,436	11,235

(注) 1. 「その他の事業」には、報告セグメントに属していない上場関連会社、不動産事業等を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント損益の調整額△1,436百万円は、セグメント間取引消去△44百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,391百万円であります。

全社費用は、報告セグメントに配分していない一般管理費、金融収支、雑損益等であります。

3. セグメント損益は、四半期連結損益計算書の経常損益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(減価償却方法の変更)

当社は、第1四半期連結会計期間より、建物(建物附属設備を除く)及びリース資産を除く有形固定資産の減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、従来の方によった場合に比べ、当第2四半期連結累計期間のセグメント損益は、天然ガス系化学品事業が552百万円、芳香族化学品事業が491百万円、機能化学品事業が677百万円、特殊機能材事業が171百万円増加しております。

## 4. その他

## 平成25年3月期第2四半期 決算概要

## (1)連結経営成績

(単位:億円)

	平成25年3月期 第2四半期累計	平成24年3月期 第2四半期累計	増減額		平成25年3月期 通期予想	平成24年3月期 通期実績
			増減額	増減率		
売上高	2,327	2,300	27	1.2%	4,700	4,522
天然ガス系化学品事業	812	777	34	4.5%	1,639	1,599
芳香族化学品事業	651	684	△32	△4.8%	1,267	1,271
機能化学品事業	651	602	49	8.2%	1,319	1,221
特殊機能材事業	264	282	△17	△6.2%	570	518
その他の事業及び調整額	△51	△45	△6	—	△97	△89
営業利益	39	75	△35	△47.6%	100	90
天然ガス系化学品事業	△6	4	△10	—	5	3
芳香族化学品事業	△6	7	△13	—	△9	△10
機能化学品事業	44	37	7	19.3%	86	75
特殊機能材事業	20	34	△13	△40.8%	41	37
その他の事業及び調整額	△12	△8	△4	—	△23	△15
営業外損益	73	87	△14	△16.1%	160	170
経常利益	112	162	△49	△30.7%	260	261
天然ガス系化学品事業	65	81	△15	△19.5%	145	152
芳香族化学品事業	△11	1	△13	—	△21	△21
機能化学品事業	45	44	1	3.0%	94	84
特殊機能材事業	19	33	△14	△43.4%	42	37
その他の事業及び調整額	△6	0	△7	—	△0	8
特別損益	△35	△21	△13	—	△110	△6
税金等調整前四半期(当期)純利益	77	140	△62	△44.9%	150	254
四半期(当期)純利益	81	121	△39	△33.0%	120	123
1株当たり四半期(当期)純利益	17.97円	26.79円	△8.82円		26.56円	27.28円
1株当たり配当金	6.0円	6.0円	—		12.0円	12.0円

※平成25年3月期第2四半期連結範囲 連結子会社 40社 持分法適用会社 14社

## 営業外損益項目

持分法による投資損益	99	104	△4	△4.6%	200	205
金融収支	△3	0	△3	—	—	△3
為替差損益	△8	△5	△3	—	—	△3
その他	△13	△11	△2	—	△40	△27
営業外損益合計	73	87	△14	△16.1%	160	170

## 特別損益項目

固定資産売却益	1	—	1	—	—	—
受取保険金	1	4	△3	△68.7%	—	12
持分変動利益	—	0	△0	—	—	0
投資有価証券評価損	△16	△15	△0	—	—	—
支払補償引当金繰入額	△8	—	△8	—	—	—
事業整理損失引当金繰入額	△8	—	△8	—	—	—
環境改善対策費用	△3	△4	1	—	—	△4
訴訟関連損失	△1	—	△1	—	—	△1
減損損失	△0	△0	△0	—	—	△0
災害による損失	—	△5	5	—	—	△5
その他	—	—	—	—	—	△5
特別損益合計	△35	△21	△13	—	△110	△6

## (2)連結財政状態

(単位:億円)

	平成25年3月期 第2四半期末	平成24年3月期末	増減額
流動資産	2,609	2,540	69
有形・無形固定資産	2,016	1,944	72
投資その他の資産	1,490	1,467	23
資産合計	6,117	5,952	164
有利子負債	1,803	1,851	△48
その他負債	1,336	1,179	157
負債合計	3,140	3,031	108
株主資本	3,199	3,146	53
その他の包括利益累計額	△327	△329	1
少数株主持分	104	104	0
純資産合計	2,976	2,921	55
負債純資産合計	6,117	5,952	164

## (3)連結キャッシュ・フローの状況

(単位:億円)

	平成25年3月期 第2四半期累計	平成24年3月期 第2四半期累計	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	248	239	8
投資活動によるキャッシュ・フロー	△155	△202	47
財務活動によるキャッシュ・フロー	△82	△227	145
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4	△9	5
現金及び現金同等物の増減額	6	△200	206
現金及び現金同等物の期首残高	357	467	△110
現金及び現金同等物の期末残高	363	267	95

## (4)各種指標推移(連結)

	平成25年3月期 予想	平成24年3月期 実績	平成23年3月期 実績	平成22年3月期 実績	平成21年3月期 実績
設備投資額(億円)	330	424	354	275	351
(うち第2四半期累計)	177	224	146	141	193
減価償却費(億円)	230	277	289	295	289
(うち第2四半期累計)	107	134	138	136	135
研究開発費(億円)	153	174	163	161	147
(うち第2四半期累計)	72	88	77	74	67
人員(人)	5,345	5,216	4,979	4,920	4,902
ROA(総資産経常利益率)	4.2%	4.5%	6.5%	1.4%	1.2%
ROE(自己資本利益率)	4.2%	4.4%	6.9%	2.2%	2.5%
配当額	12.0円	12.0円	8.0円	8.0円	16.0円
(うち第2四半期末)	6.0円	6.0円	4.0円	4.0円	8.0円
為替レートの推移	80円/ドル (第2四半期)	79円/ドル 80円/ドル	86円/ドル 89円/ドル	93円/ドル 96円/ドル	101円/ドル 106円/ドル
メタノール市況 (アジアスポット平均価格)	1~6月(実績) 385 <sup>ドル</sup> /MT 7~12月(予想) 370 <sup>ドル</sup> /MT	1~6月 349 <sup>ドル</sup> /MT 7~12月 385 <sup>ドル</sup> /MT	1~6月 283 <sup>ドル</sup> /MT 7~12月 307 <sup>ドル</sup> /MT	1~6月 195 <sup>ドル</sup> /MT 7~12月 246 <sup>ドル</sup> /MT	1~6月 424 <sup>ドル</sup> /MT 7~12月 336 <sup>ドル</sup> /MT